



M.Takahashi

THE NHK MILE CUP

第30回 NHKマイルカップ (GI)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着
本 賞 130,000,000円 52,000,000円 33,000,000円 20,000,000円 13,000,000円
付加賞 3,780,000円 1,080,000円 540,000円



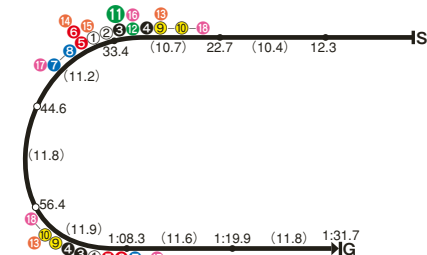
レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

牡・牝、3歳、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 馬齢重量

2025.5.11 東京 晴・良 芝1600m (国際 指定)

順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り 通過順位 (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑪	バンジャター	牡 3	57	松山弘平	1:31.7	10-9	34.2	480(-4)	26.1⑩	橋口慎介(栗東)	115
2	⑩	マジックサンズ	牡 3	57	武 豊	アタマ	17-16	33.7	514(-2)	8.4③	須貝尚介(栗東)	114
3	③	チェルビアット	牝 3	55	M.ディー	ハナ	10-9	34.3	478(-4)	73.7⑨	高野友和(栗東)	110
4	①	モンドテラモレ	牡 3	57	戸崎圭太	1/2	7-7	34.7	484(+2)	13.1⑥	千葉直人(美浦)	113
5	⑤	ランスオブカオス	牡 3	57	吉村誠之助	1/4	4-6	35.0	494(-2)	8.8④	奥村 豊(栗東)	110
6	⑫	サトノカルナバル	牡 3	57	D.レーン	3/4	12-12	34.5	518(±0)	14.2⑦	堀 宣行(美浦)	109
7	⑫	マビュース	牡 3	55	田辺裕信	アタマ	12-12	34.6	482(-4)	10.1⑤	和田勇介(美浦)	105
8	⑨	マイネルチケット	牡 3	57	横山武史	ハナ	15-15	34.4	456(-12)	102.1⑧	宮 徹(栗東)	109
9	④	ヤンキーバローズ	牡 3	57	岩田望来	3/4	14-12	34.6	476(-6)	39.8⑨	上村洋行(栗東)	107
10	⑥	コートアリシアン	牡 3	55	菅原明良	3/4	18-18	34.1	432(-2)	45.4⑩	伊藤大士(美浦)	102
11	⑥	イミグランドソング	牡 3	57	C.ルメール	ハナ	4-4	35.5	484(+2)	5.4②	辻 哲英(美浦)	106
12	⑫	ミニトランザット	牡 3	57	鮫島克駿	アタマ	15-16	34.5	466(-2)	104.8⑧	杉山佳明(栗東)	106
13	⑫	アルデヴェローチェ	牡 3	57	佐々木大輔	1/2	7-7	35.3	456(-6)	16.3③	須貝尚介(栗東)	105
14	⑧	アドマイヤーズム	牡 3	57	川田将雅	3/4	3-2	36.0	478(+2)	2.5①	友道康夫(栗東)	103
15	⑦	ヴェレヴ	牝 3	55	浜中 俊	2	1-1	36.6	472(-8)	181.7⑦	武幸四郎(栗東)	95
16	②	ショウナンザナドゥ	牝 3	55	池添謙一	3	9-9	36.1	438(-2)	118.5⑥	松下武士(栗東)	89
17	④	ティラトール	牡 3	55	木幡巧也	1/2	4-4	36.8	488(+2)	201.0⑧	牧 光二(美浦)	86
18	⑦	トータルクラリティ	牡 3	57	北村友一	5	2-2	37.7	464(-10)	167.2⑨	池添 学(栗東)	80

単勝⑩2,610円(9%) 複勝⑩850円(9%) ⑩390円(5%) ③1,560円(12%) 枠連⑤-⑥2,920円(13%)
馬連⑩-⑩20,740円(44%) ワイド⑩-⑩4,690円(41%) ③-⑩23,910円(100%) ③-⑩8,070円(57%)
馬単⑩-⑩39,730円(88%) 3連複③-⑩⑩275,990円(346%) 3連単⑩-⑩③1,505,950円(1,846%)
5重勝③⑤④⑩⑩89,022,270円(6票) 対象競走: 京都10R/東京10R/新潟11R/京都11R/東京11R



通過タイム: 600m 800m 1000m 上り: 800m 600m
33.4 - 44.6 - 56.4 47.1 - 35.3

アラカルト

- ・松山弘平騎手はNHKマイルC初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算50勝目
- ・橋口慎介調教師はNHKマイルC初勝利。JRA重賞は本年3勝目、通算7勝目
- ・タワーオブロンソン産駒はJRA重賞通算2勝目
- ・牡馬の勝利は18年ケイアイノーテックから8年連続、通算25回目
- ・ティラトールは競走中に疾病(鼻出血)を発症
- ・非抽選馬 4頭(スリールミニョン、ネーヴェフレスカ、マテンロウサン、ミントゥビー)

パンジャタワー *Panja Tower*

牡 鹿毛 2022.2.21生
北海道新ひだか町 チャンピオンズファーム生産
馬主・株Deep Creek 栗東・橋口慎介厩舎
馬名意味・冠名+父名の一部

ソニクGB系 B3

タワーオブロンドン 鹿毛 2015	Raven's Pass 栗毛 2005	Elusive Quality
		Ascutney
	スノーバインGB 芦毛 2010	Dalakhani
		Shinko Hermes
クラークスデール 黒鹿毛 2016	ヴィクトワールピサ 黒鹿毛 2007	ネオユニヴァース
		ホワイトウォーターアフェアGB
	アコースティクス 鹿毛 2001	Cape Cross
		ソニクGB

5代までのインブリード：Machiavellian M4×M4 Mr.Pro prospector S5×M5×M5

INTERVIEW

菅原通次専務取締役(チャンピオンズファーム)

GI初制覇は感動しかありません

牧場スタッフと一緒に競馬場で観戦。パドックではひと際目立ち、完璧だと思うぐらいの出来だったので自信はありました。ゴール後、自分ひとりだけ大泣きしてしまい恥ずかしかったですが、牧場にとってのGI初制覇はそれだけ嬉しいことで感動しかありません。レースを重ねながら成長していった本馬には今後の選択肢が広がりました。無事にいくことを願っています。

T.Miki



中京・芝1200mの新馬戦と京王杯2歳Sを連勝し、新種牡馬の父タワーオブロンドンに産駒初のJRA重賞制覇をもたらした本馬だが、続く朝日杯フューチュリティSは12着、巻き返しを期待され、1番人気の支持を集めたファルコンSも4着に敗れた。とはいえこの日は、懸念された距離の不安を一掃する内容で前2戦の汚名を返上。7年前、不利が重なって12着(1番人気)に沈んだ父の雪辱も果たし、3歳マイル王の座へ駆け上がった。

内を突いたマジックサンズと馬群を捌いて追い込んだチエルピアットが強襲。しかしパンジャタワーも応戦するように伸びて2頭の追撃を凌ぎきり、横一線の接戦に競り勝った。

春の3歳マイル王決定戦・NHKマイルCは屈指の「荒れるGI」として知られ、過去に100万超えの高配当が4回も記録されている。2歳マイル王のアドマイヤスームが1番人気、ニユージーランドトロフィーの覇者イミグラントソングが2番人気に支持された今年も、両馬は揃って二桁着順の大敗を喫し、レースは150万超えの高配当(3連単が飛び出す大荒れの決着に。波乱劇の主役を演じたのは9番人気の伏兵パンジャタワーだった。

一番のダツシユで飛び出したランスオブカオスをトータルクラリティがかわし、さらに3コーナーではブルーレヴが先手を奪取。確たる逃げ馬が見当たらない中、両馬は揃って二桁着順の大敗を喫し、レースは150万超えの高配当(3連単が飛び出す大荒れの決着に。波乱劇の主役を演じたのは9番人気の伏兵パンジャタワーだった。

迎えた直線、坂の上りではアドマイヤスームが先頭に立ったが、追走に脚を使わされた同馬はそこから伸び切れずに失速し、その外へ持ち出されたモンドデラモレとパンジャタワーが抜け出しをはかる。脚勢が鈍ったモンドデラモレにかわり、ゴール前では最内を突いたマジックサンズと馬群を捌いて追い込んだチエルピアットが強襲。しかしパンジャタワーも応戦するように伸びて2頭の追撃を凌ぎきり、横一線の接戦に競り勝った。

たかなかったレースは、前半600mの通過が33秒4と予想外のハイペースで進んだ。アドマイヤスームは3番手につけ、イミグラントソングがその直後を追走。対してパンジャタワーの松山弘平騎手は中団で脚を溜め、3番人気に支持された札幌2歳Sの勝ち馬マジックサンズも後方2、3番手で直線勝負に構えた。

9番人気の伏兵が横一線の攻防を制す

父タワーオブロンドン

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 持込 中央、香18戦7勝(スプリングターズS^{G1}、京王杯スプリングC^{GII}、セントウルS^{GII}、京王杯2歳S^{GII}、アーリントンC^{GIII})、21年から供用
〔代表産駒〕パンジャタワー(本馬)、アーリントンロウ(小倉2歳S^{GIII}3着)

母クラークスデール

北海道安平町 ノーザンファーム生産 不出走
タク(21 牡父デクラレーションオブウォーUSA)中央3戦0勝、地方5戦1勝
パンジャタワー 本馬(22 牡父タワーオブロンドン)中央5戦3勝(NHKマイルC^{G1}、京王杯2歳S^{GII}) 獲得総賞金185,670,000円
(23 牡父デクラレーションオブウォーUSA)
(24 牡父パイロUSA)
(25 牡父アドマイヤマーズ)

祖母アコースティクス

北海道早来町 ノーザンファーム生産 不出走。20年用途変更
ロジュニヴァース(06 牡父ネオユニヴァース)中央5勝(日本ダービーJ^{II}、弥生賞J^{II}、ラジオNIKKEI杯2歳S^{JII}、札幌2歳S^{JII}、札幌記念C^{GII}2着)、最優秀3歳牡馬、種牡馬
ペンテシレイア(07 牡父ネオユニヴァース)中央2勝(栗島特別)、地方2勝、スティクス(知立S、沙留特別)の母
トーセンバワフル(10 牡父ネオユニヴァース)中央1勝(萩S^{OP}2着)、地方1勝
クラークスデール(16 前出)
アドマイヤザゲ(18 牡父ドゥラメンテ)中央3勝(宮崎特別、黄菊賞)

曾祖母ソニクGB

不出走。01年輸入、12年死亡、ノーザンリバー(さきたま杯J^{II}2回、東京盃J^{II}、アーリントンC^{GIII}、種牡馬)、ランフォルセ(浦和記念J^{II}、ダイオライト記念J^{II}、エルムS^{GIII})、ノットアローン(若葉S^{OP}、ラジオNIKKEI賞J^{III}2着)、モンローブロード(ファンタジーS^{GIII}2着)の母、ディアドラ(秋華賞^{G1}、ナッソーS・英^{G1})、ジューヌエコール(デシリール杯2歳S^{GII})、フリームファクシ 廻(きさらぎ賞^{GIII})、リューベック 廻(若駒S・L)、ヴァイトブリック(兵庫チャンピオンシップJ^{II}2着)、ジャンカズマ(ダイヤモンドS^{GII}2着)、サンライズロナウド(京成杯オクタムH^{GIII}3着)、オデュッセウス(兵庫ジュニアグランプリJ^{II}3着)の祖母、ソングライン(安田記念^{G1}2回、ヴィクトリアマイル^{G1})、スキルヴィング(青葉賞^{GII})の曾祖母